

ビジネスプランコンテスト優秀賞授与式

北上市起業家チャレンジ支援事業ビジネスプランコンテスト優秀賞授与式は2月25日、本庁舎で行われました。

審査の結果、2人が優秀賞に選ばれました。

優秀賞を受賞した高橋かおるさん(上野町)、川邊泰輔さん(二子町)には、それぞれ表彰状と100万円の起業準備支援金が授与されました。受賞した2人は今後市内で事業プランを展開します。

川邊さんは「東京のIT会社でエンジニアをしていた経験や思いから発案した。会社やチームをつくって継続的に事業として取り組みたい」と意気込みを話しました。



笑顔を見せる高橋かおるさん(中央右)と、川邊泰輔さん(中央左)

隊員8人が振り返る1年間 ―地域おこし協力隊活動報告会―

地域おこし協力隊活動報告会は8日、本庁舎で行われました。同報告会は、活動を共有し、関係各者の連携を深めていくことを目的にしたもの。8人の協力隊員が、1年間取り組んだ、観光や農業、産業支援などのプロジェクトを紹介しました。5月で隊員の任期を終える中村吉秋・邦子さん夫妻は、昨年オープンした古民家カフェ「kobirū」での各イベントや、空き家を再生させたスキルと経験を元にした事業を展開すると報告



関係者に感謝を述べながら活動を報告する中村夫妻

しました。ほかの隊員からも成果や展望が語られ、今後の展開を期待させました。

優秀賞受賞者の各事業プランの概要

氏名 高橋 かおるさん
事業名称 ミョッピー
「Myoppy」
事業内容 イラストパン教室、アイシングクッキー教室の企画運営

氏名 川邊 泰輔さん
事業名称 地方型SES事業と複業エンジニアの提案
事業内容 ①フリーランスITエンジニアを中心としたSES事業
②MZプラットフォームを利用した製造業のIoT化サポート事業

※SES…システムエンジニアリングサービスの略。システム開発などで行われる委託契約の一種。サービス提供側のエンジニア社員が顧客のオフィスに常駐して業務すること。

※MZプラットフォーム…中小企業のものづくり支援を目的に、開発されたソフトウェアのこと(ユーザー会のホームページより)。MZはMonoZukuriの略。

寄附の「思い」を届けたい ―思いやり型返礼品プロジェクト「きふと」―

市と群馬県前橋市、(株)トラストバンクはの3者は2月18日、「ふるさと納税思いやり型返礼品プロジェクト」の普及推進にかかる連携協定を締結し、プロジェクト「きふと」を立ち上げました。これは従来のふるさと納税と違い、返礼品を社会福祉団体に寄附することなどで社会貢献ができるもの。3者が協力し

て全国展開することになりました。今後は同プロジェクトを通して、寄附者が「誰かのために」という思いで寄附先を決める、新たなふるさと納税の形となるよう活動していく予定です。



記者発表する高橋敏彦市長(左)、前橋市の山本龍市長(右)(きたかみチョイス提供)

ユネスコ無形文化遺産を目指して ―全国民俗芸能「風流」保存・振興連合会を設立―

国の重要無形民俗文化財の「風流」に分類される33団体が2月1日、ユネスコ無形文化遺産を目指すため、全国組織「全国民俗芸能『風流』保存・振興連合会」を立ち上げた。同組織には、平成5年12月13日に無形民俗文化財に指定されている鬼剣舞連合保存会も加盟。同連合保存会は、北上市の岩崎鬼剣舞や滑田鬼剣舞、奥州市の朴ノ木沢念仏

剣舞と川西大念仏剣舞の4団体で構成されています。全国組織設立を記念し、3月10日、同連合保存会による特別公演が鬼の館で行われ、訪れた約400人が舞を堪能しました。県中・南部に多く伝承されている鬼剣舞は念仏剣舞とも称され、念仏歌とともに亡魂鎮送のために踊られています。踊り手が鬼と形容される面をつけ、独特の形に

こらした衣装で力強く大地を踏み悪霊を鎮める風流芸能です。



特別公演で満員の観客の前で踊る滑田鬼剣舞

きたかみ地域農業マスタープランが更新されました



■地域農業マスタープランとは？

地域農業のあり方について定めた計画です。地域の中心となる経営体や、将来の農地利用などが書かれています。プランの内容は地域の話し合いで作成します。市内では13地区で策定しており、31年2月現在で12回目の更新となりました。

■どのような話し合いが行われているの？

農業者や農業関係者、地区の代表者の皆さんが、個々の経営体の経営内容や規模拡大の意向、今後目指すべき地域の方向性などについて議論しました。

■どこで確認できるの？

農業振興課や、農協各支店の営農課で確認することができます。2月に更新された内容のうち、「各地区の中心経営体数」や「担い手確保の状況」、「将来の農地利用の在り方」、「農地中間管理機構の活用方針」の概要については、市のホームページに掲載しています。

問い合わせ 農業振興課 ☎72-8239

夏油は宝の山



先般、夏油高原スキー場の今後のあり方を検討するべく、雪の質・量共に国際的に人気の高いニセコを視察した。ニセコは函館市と札幌市の間にあるニセコアンヌプリ山を中心に倶知安町やニセコ町など複数の自治体にまたがってスキー場が連なるエリア全体の名称である。今回の視察は、ニセコ町長や観光関係者のスキー場に対する考え方をお聞きするとともに、実際に施設を見学しながら今後の夏油高原スキー場のあり方を考えようというものであった。

入り、一室十数億円の分譲マンションやホテルなどの巨大開発も進められている。ホテルは一泊20万円から。ラーメン一杯2600円も。それでも多くの外国人たちがニセコブランドに集まるのだそう。一方、ニセコ町は自然景観を守りながら一定のルールを守って開発の許可を出しているとのこと、にぎやかさはほどほど。自然景観を壊さず、持続可能なスキーリゾートを考えている。ただ、グレンデに近接する宿泊施設は全てに共通する必須条件だそう。

改めて我々が夏油高原スキー場を見れば、その優れた自然環境によって東北の隠れた豪雪スキー場と外国人客から高く評価されるように、まさしく「宝の山」だ。しかしながらグレンデに近接した宿泊施設が圧倒的に足りないことは否めない。夏油エリア全体が有している高いポテンシャルを発揮し、持続可能なエリアに変わるための重要なヒントが得られた今回の視察であった。ご対応いただいたニセコ町長をはじめとする関係の皆様へ深く感謝申し上げます。